

令和5年度 宝塚市総合防災訓練 概要

1 目的

地震・風水害等による災害発生時には、防災関係機関が緊密に連携し、迅速かつ適切な災害応急活動を実施しなければなりません。そうした体制の構築を目的に、今年度は地域で実施される防災訓練等との連携や災害情報システムを活用した図上訓練を中心に複合的な総合防災訓練を2日間に渡り実施します。

図上訓練では、災害発生初動期（発災直後～数時間まで）における災害対策本部員（担当者も含む。）と防災関係機関が連携して行うべき状況判断や対応・行動を、災害情報システムを活用して模擬的に体験することで、参加者の災害対応能力並びに各部局と関係機関との情報共有や連絡調整能力の強化を図り、本市の災害対応力の向上につなげることを目指します。

2 日時

令和6年1月17日（水）7時00分～11時30分

※7時に職員参集訓練のメールを配信

18日（木）9時15分～12時00分

3 実施内容

① 職員参集訓練（17日 7時00分～9時00分）

大規模地震発生による第3号配備体制を想定し、全職員を対象とした職員参集メールの配信による参集訓練を実施します。

② シェイクアウト一斉訓練（17日 9時30分～9時35分）

地震から身を守るための3つの安全行動「DROP（まず低く）」「COVER（頭を守り）」「HOLD-ON（動かない）」を行う訓練。市全域の企業、施設、学校園、自治会などに広く参加を呼びかけ、市内各地で一斉に実施します。

③ 災害対策本部設置訓練・外部講師による防災研修（17日 9時35分～11時30分）

②終了後に部長級以上を対象とした災害対策本部設置訓練と、外部講師（兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 浦川 豪 教授）を招聘しての防災研修を実施します。

④ 図上シミュレーション訓練（18日 9時15分～12時00分）

災害時に予想される事案・状況などを記述したシナリオ（「状況付与」という。）を、進行管理者（「コントローラー」ともいう。）から訓練参加者（「プレイヤー」ともいう。）に付与し、それに対し訓練参加者が行うべき意思決定・役割行動を回答することにより災害対応をシミュレーションする訓練。今年度は、令和2年度に整備した災害情報システム（運用は令和3年度）を用いた、より実践的な内容として実施します。

4 タイムスケジュール

【17日午前】

- 7時00分～9時00分（120分）……職員参集訓練実施
- 9時30分～9時35分（5分）……シェイクアウト一斉訓練実施
- 9時35分～10時00分（25分）……災害対策本部設置訓練
- 10時00分～10時03分（3分）……本部長挨拶
- 10時03分～10時15分（12分）……図上シミュレーション訓練の説明
- 10時15分～11時30分（75分）……外部講師による防災研修

【18日午前】

- 9時00分～9時15分（15分）……受付
- 9時15分～9時30分（15分）……開会、副本部長挨拶、オリエンテーション
- 9時30分～10時50分（80分）……図上シミュレーション訓練実施**
- 10時50分～11時00分（10分）……災害対策本部会議（模擬）**
- 11時00分～11時10分（10分）……休憩
- 11時10分～11時45分（35分）……各部の活動内容検証
- 11時45分～12時00分（15分）……講評、閉会

5 連携・協力

【17日】川面地区自主防災会、宝塚小学校区まちづくり協議会、自衛隊 伊丹地域事務所、宝塚警察署、三菱自動車工業株式会社・兵庫三菱自動車販売株式会社（災害協定に基づく電気自動車の展示および実演）

【18日】宝塚市民生委員・児童委員連合会

6 訓練の中止

次の事案が発生した場合、訓練を中止とします。通知については、庁内掲示板、電話、FAX、電子メール等（外部）のいずれかで連絡します。

- (1) 気象警報が発表された場合
- (2) その他突発的な災害・事故・事件等が発生した場合